

三菱マテリアル株式会社

経営説明会

***Materials Premium 2016***

～NO.1企業集団への挑戦～

# 事業内容



## セメント

- ・普通セメント
- ・混合セメント
- ・生コンクリート
- ・建材



## 金属

- ・銅  
(電気銅、銅加工品)
- ・金、銀、鉛、錫
- ・硫酸



## 加工

- ・超硬工具
- ・焼結部品
- ・特殊合金



## 電子材料

- ・機能材料
- ・電子デバイス製品
- ・多結晶シリコン



## アルミ

- ・アルミ缶
- ・アルミ圧延品  
及び加工品

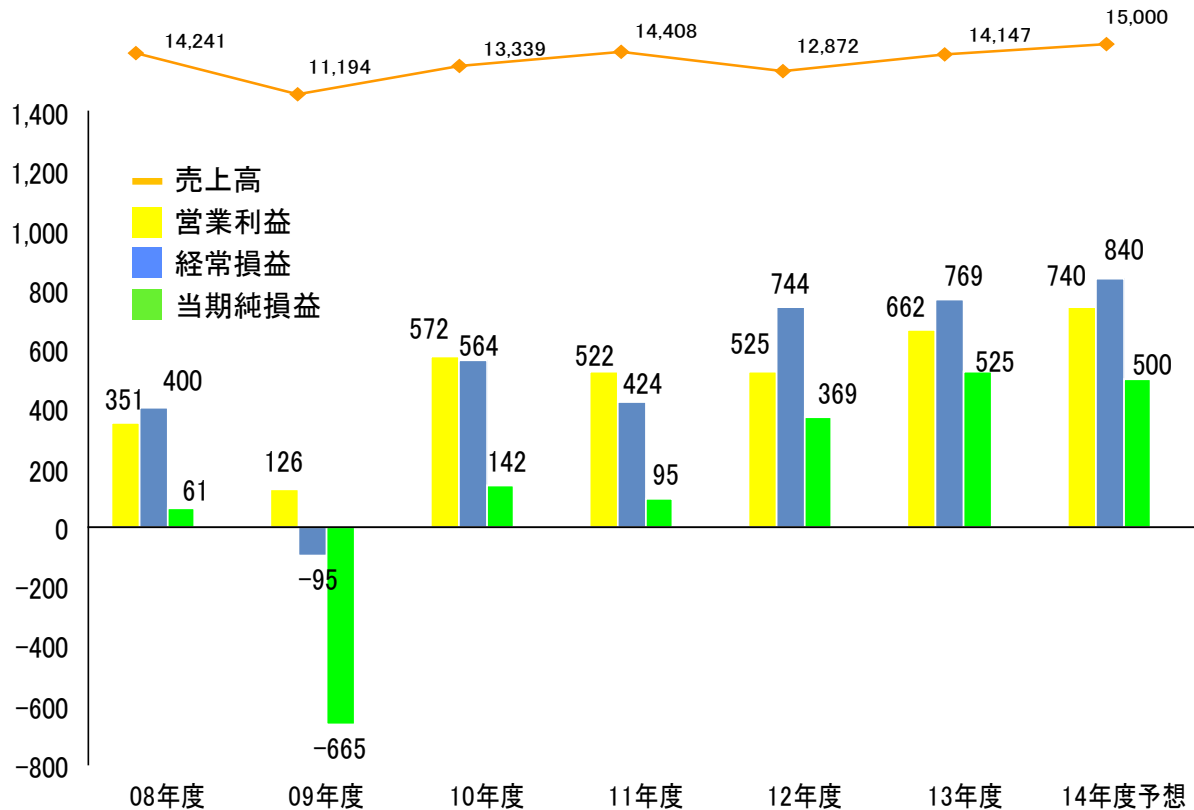


## その他

- ・資源・リサイクル
- ・宝飾品
- ・エンジニアリング
- ・不動産  
など

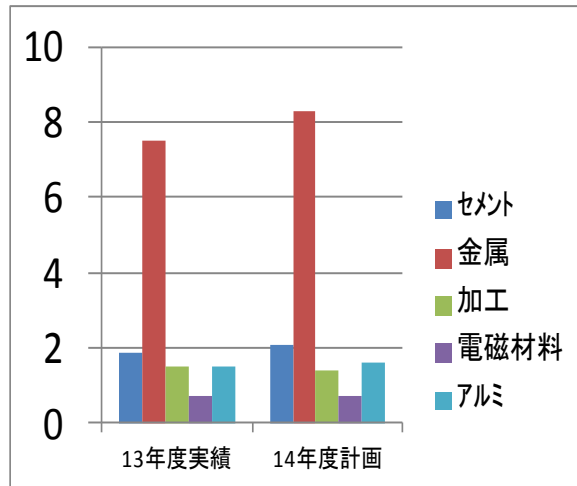
# 連結業績の推移

(単位: 億円)

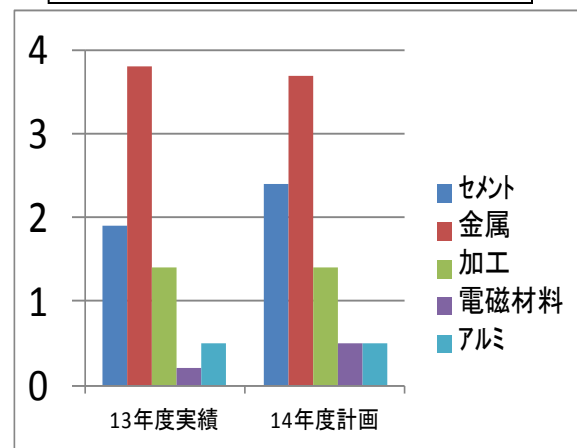


配当/株	4円	—	2円	2円	4円	6円	8円
ROA	2.2%	-0.5%	3.1%	2.4%	4.1%	4.3%	4.8%
Net DEL シオ	1.7倍	2.1倍	2.0倍	1.8倍	1.6倍	1.3倍	1.2倍

事業別売上高 (単位: 千億円)



事業別経常利益 (単位: 百億円)



※13年度の金属事業業績は組織変更後ベース

# 長期経営方針 概要（2020年代初頭に向けての方針）

## 企業理念

人と社会と地球のために

## ビジョン

私たちは、ユニークな技術により、地球に新たなマテリアルを創造し、循環型社会に貢献するNo.1企業集団を目指します。

## 事業規模イメージ

売上高2兆円以上、純利益1,000億円以上

### セメント事業

- ◆ROA業界世界No.1
- ◆環太平洋地域におけるメジャープレイヤー

### 加工事業

- ◆超硬製品世界シェア10%超
- ◆高機能製品ROS業界No.1

### 金属事業

- ◆権益鋳比率50%
- ◆金銀滓(E-Scrap)処理量世界No.1
- ◆銅加工収益性世界No.1

### 電子材料事業

- ◆世界No.1製品群を有する高収益事業体

### アルミ事業

- ◆熱交換器用押出多穴管世界シェアNo.1
- ◆飲料用アルミ缶国内シェアNo.1

資源・リサイクル

ユニークな技術

加工品

素材

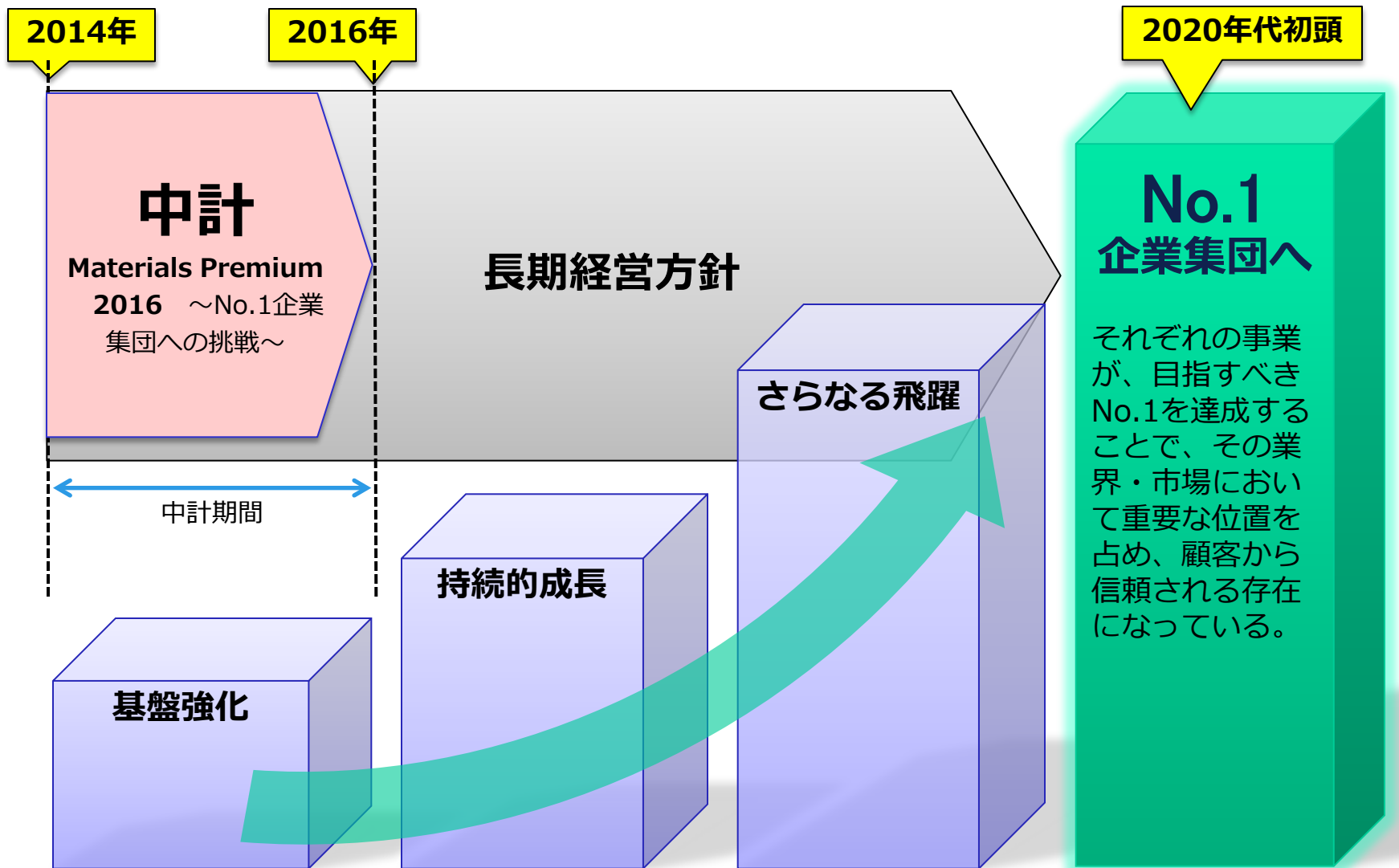
持続的成長

グローバル戦略

人材戦略

技術・開発戦略

# 中期経営計画の位置付け



# 2016年度への展望（中期経営計画）

## Materials Premium 2016

～No.1企業集団への挑戦～

### 経営目標

	2013年度 (実績)	2014年度 (予想)	2016年度 (中計)
◆ 経常利益	769億円	840億円	1,100億円
◆ ROA(総資産経常利益率)	4.3%	4.8%	6%
◆ ネットDELシオ	1.3倍	1.2倍	1.0倍以下

### 成長戦略

① 成長基盤の  
強化

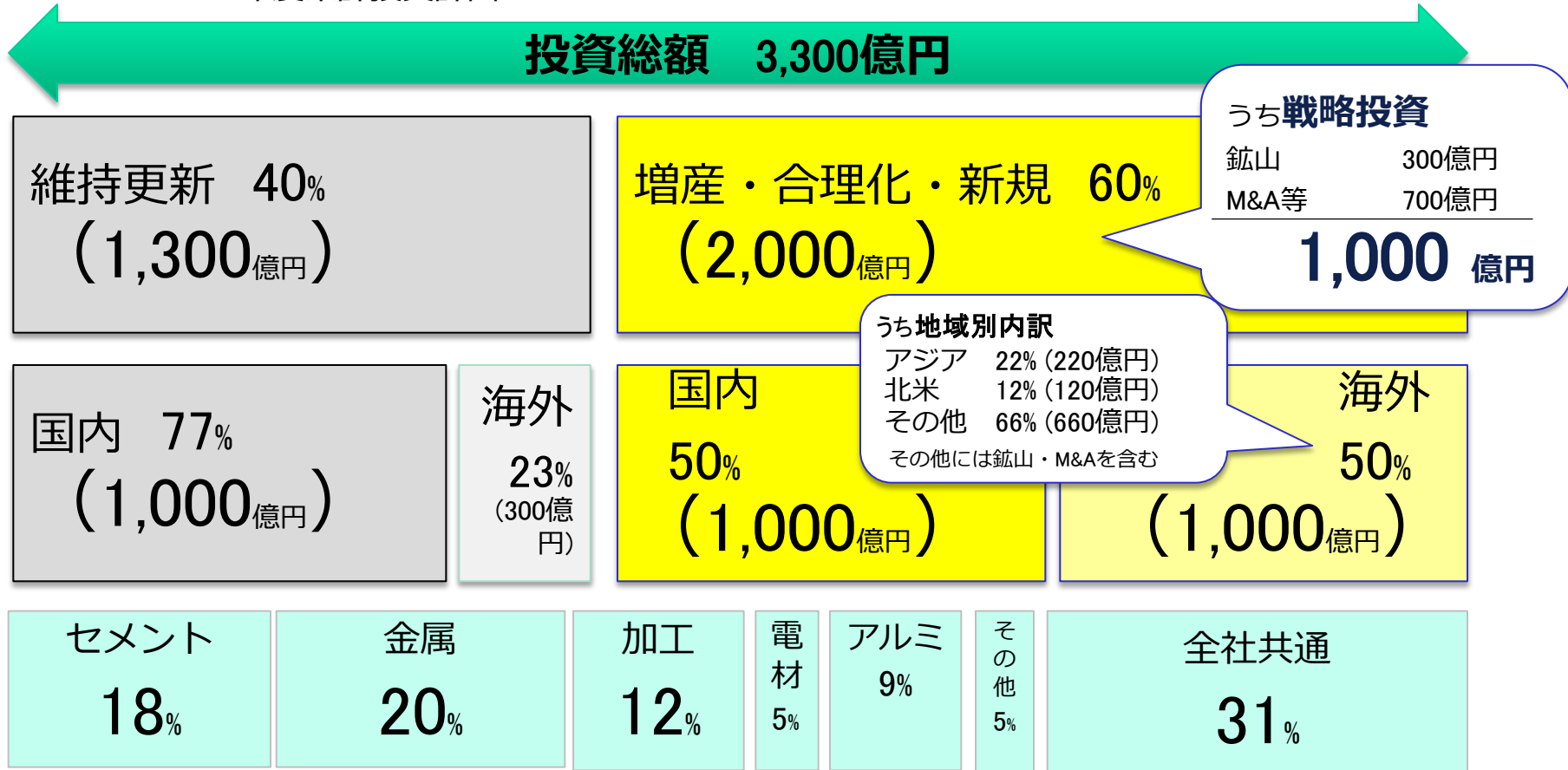
② グローバル  
競争力の強化

③ 循環型ビジネス  
モデルの追求

# 全社成長戦略 ①成長基盤の強化

## 持続的成長を加速させるための戦略投資の実施

■ 2014～2016年度累計投資計画



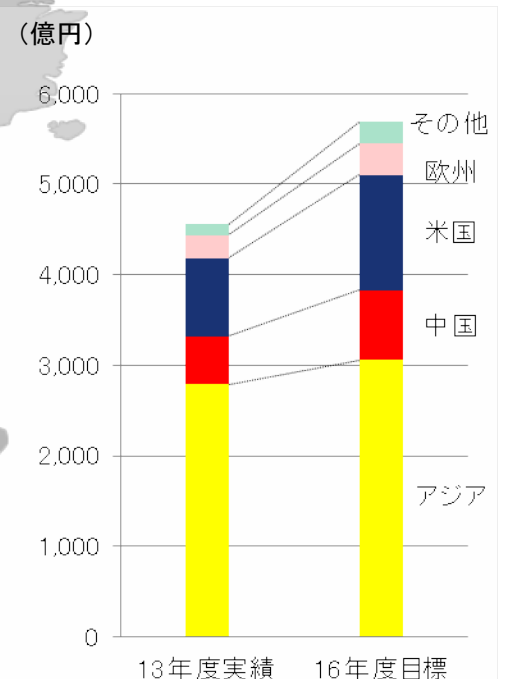
# 全社成長戦略 ②グローバル競争力の強化

## 既存拠点の拡充と新興国を中心とした新規生産・販売拠点を展開

- 戦略的にマーケティングを展開し、新たな顧客・市場を開拓することにより、グローバル競争力を強化

	既存拠点			新規拠点		
	生産	販売	その他	生産	販売	その他
欧州	2	6	4	2		
北中南米	16	8	11	1	2	1
中国	8	10	4	1	5	
アジア	21	19	4	7	1	2
その他	2	1	3			
合計	49	44	26	9	10	3

海外売上高（地域別）

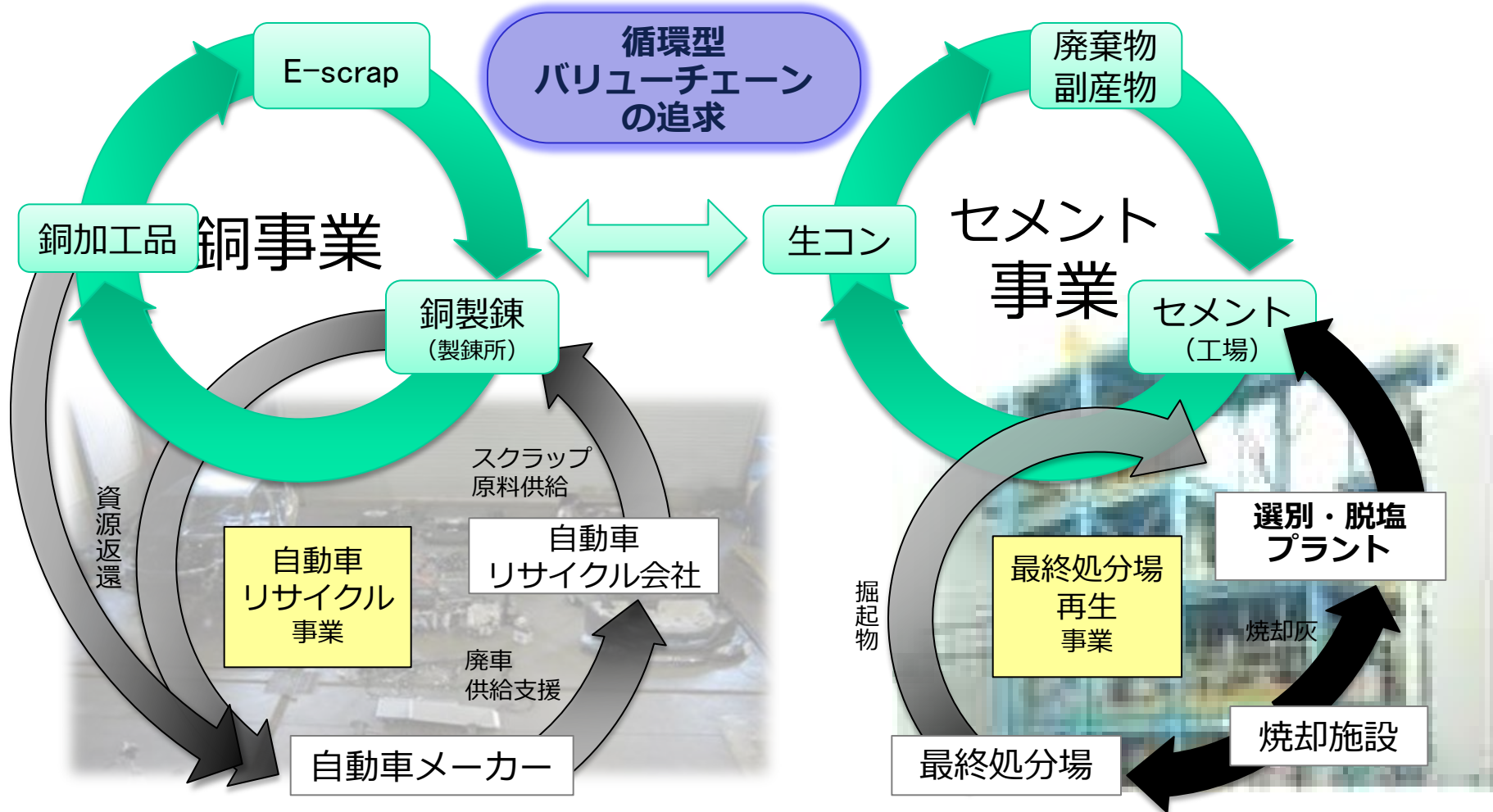


注：アジアは日本・中国を除く、金銀地金除く

3 1 力国 1 4 1 拠点体制に！

# 全社成長戦略 ③循環型ビジネスモデルの追求

「マテリアル・プレミアム」を生かしたビジネスモデルの確立



# セメント事業の取り組み

長期目標： ROA業界世界No.1 , 環太平洋地域におけるメジャープレーヤー

## 国内

### 事業環境と方針

◇震災復興、東京五輪需要等により、当面、高水準な需要が継続

- ◆需要増への的確な対応
- ◆販売価格の是正
- ◆環境リサイクル事業拡大

## 北米

### 事業環境と方針

◇南カリフォルニアでは年率10%前後の需要回復継続  
◇環境規制強化の方向

- ◆セメント不足を見越し、輸入ターミナルを整備
- ◆生コン工場の新設・買収や骨材鉱区の確保

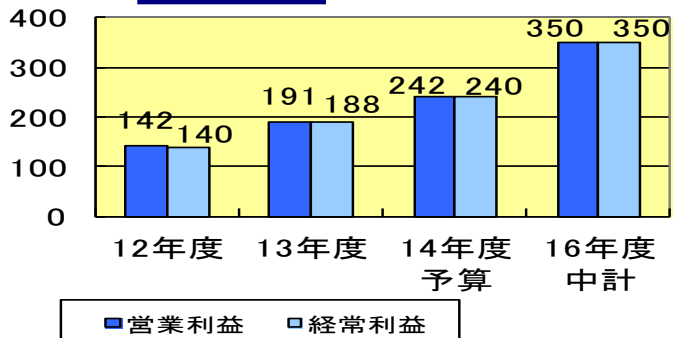
## アジア

### 事業環境と方針

◇新興国での旺盛なインフラ需要継続

- ◆中国では安定品質と技術サービスにより差別化
- ◆新たな新興国展開

(億円) 連結業績



米国ロングビーチ・ターミナル



中国セメント工場

# 金属事業の取り組み

長期目標：鉱山 権益鉱比率50% 製錬 金銀滓(E-Scrap) 処理量世界No.1  
銅加工 収益性世界No.1

## 鉱山

### 事業環境と方針

◇銅価は中長期的には安定的に推移すると予測

- ◆鉱石安定確保のため、新規鉱山を開発  
(ペルー・サフラナル等)
- ◆既存鉱山の強化

## 製錬

### 事業環境と方針

◇製錬マージンは回復傾向  
 ◇リサイクル需要拡大

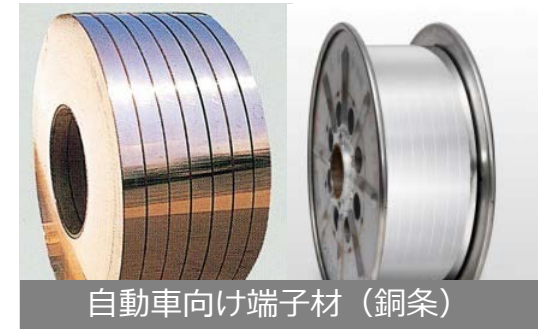
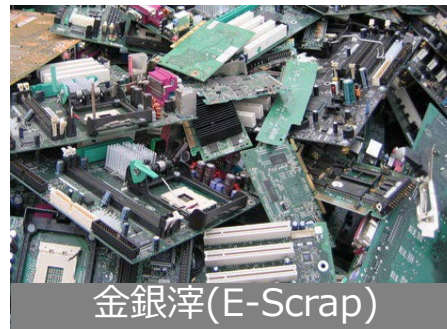
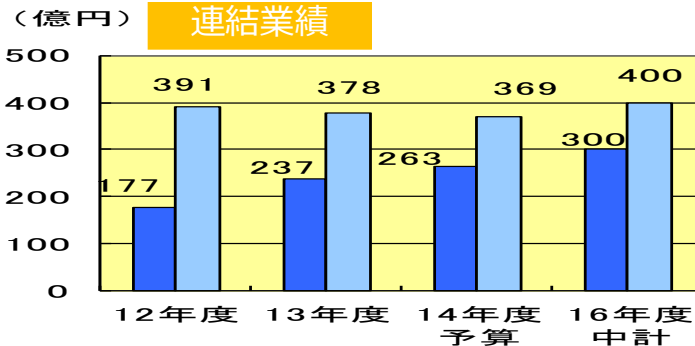
- ◆海外からのE-Scrap集荷・前処理炉の強化
- ◆製錬副産物であるスラグの有効活用

## 銅加工

### 事業環境と方針

◇世界自動車生産の堅調な増加  
 ◇海外需要拡大

- ◆新合金Mnexを武器に新興国市場等のボリュームゾーン攻略
- ◆グローバル展開加速



※13年度の金属事業業績は組織変更後ベース

# 加工事業の取り組み

長期目標： 超硬製品 世界シェア10%超 高機能製品 ROS業界No.1

## 超硬

### 事業環境と方針

- ◇世界自動車生産の堅調な増加
- ◇航空機、医療分野などの市場が安定成長

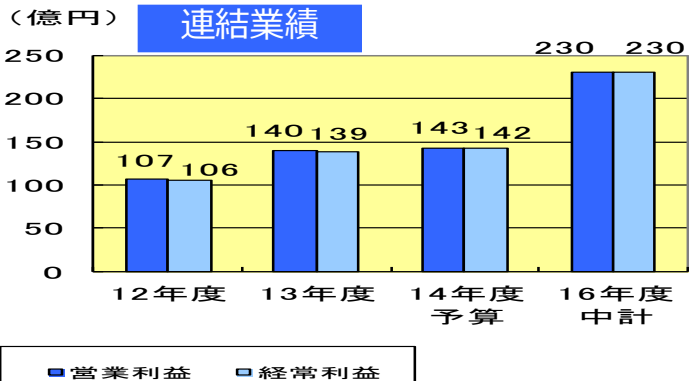
- ◆筑波製作所での増産対応
- ◆新興国での販売網、製造拠点を拡充、世界販売シェアを拡大
- ◆航空機、医療分野への拡販

## 高機能

### 事業環境と方針

- ◇世界自動車生産の堅調な増加
- ◇エコカー部品の需要拡大

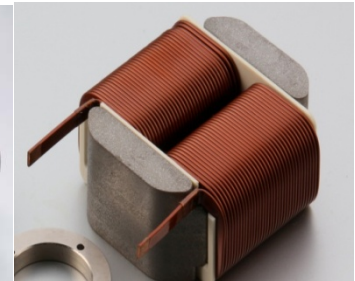
- ◆海外製造拠点の拡充による日系部品メーカー向けのシェアアップ
- ◆高品質、低コスト化によるエコカー部品の拡販



(超硬)インサート



(焼結)環境対応車部品



# 電子材料事業の取り組み

長期目標： 世界シェアNo.1製品群を有している高収益事業体

機能材料

デバイス

シリコン

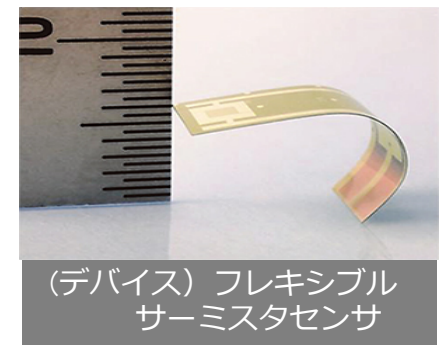
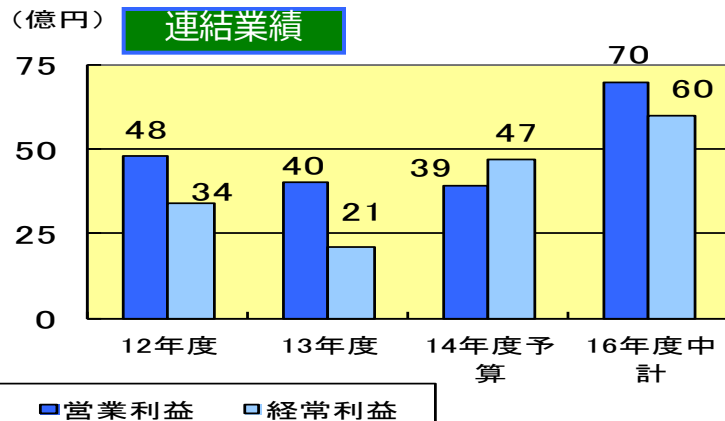
## 事業環境と方針

- ◇世界半導体市場は堅調、14年度は前年比+6.5%の成長見込
- ◇ディスプレイ用途製品、鉄道車両・産業機器用放熱基板等の需要拡大（機能材料）
- ◇エアコン・冷蔵庫のインバータ率拡大（デバイス）

- ◆勝組顧客との強いパイプをフル活用
- ◆開発スピードアップと生産拠点の強化

- ◆新興国の家電メーカー向けボリュームゾーン攻略
- ◆ラオスで新製造拠点開設

- ◆安全・生産技術面での万全化
- ◆SUMCO社の自律的な経営再建をサポート



# アルミ事業の取り組み

長期目標：圧延・加工 熱交換器用押出多穴管世界シェアNo.1

製缶 飲料用アルミ缶国内シェアNo.1  
 UBC活用率業界No.1

## 圧延・加工事業

- ◇新興国市場の拡大
- ◇国内市場頭打ち、競争激化

- ◆熱交換器用押出多穴管・板材の海外拠点増強
- ◆得意分野への集中(国内外)

## 製缶事業

- ◇需要分野拡大の可能性

- ◆ボトル缶の海外販売強化
- ◆新規需要分野への対応と新形状アルミ缶の開発

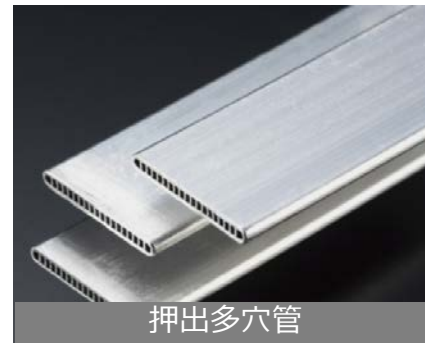
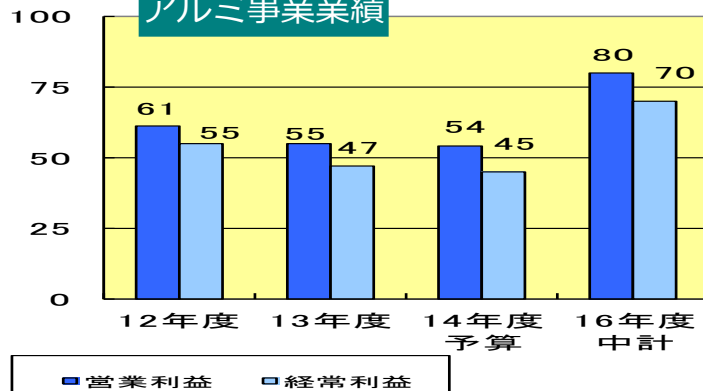
## リサイクル事業

- ◇資源循環型社会構築に対する社会的要請の高まり

- ◆アルミ缶一貫リサイクルにおける回収、鋳造、圧延の連携強化

(億円)

アルミ事業業績



押出多穴管



ボトル缶

# 事業特集 I (米国セメント事業①)

米国の南カリフォルニア地区において、セメント、生コンを垂直的に事業展開する地域No.1企業

垂直統合モデル

米国三菱セメント社



セメント工場



セメント輸入ターミナル

MCCデベロップメント社 (生コン持ち株会社)



生コン生産



骨材生産、販売

顧客

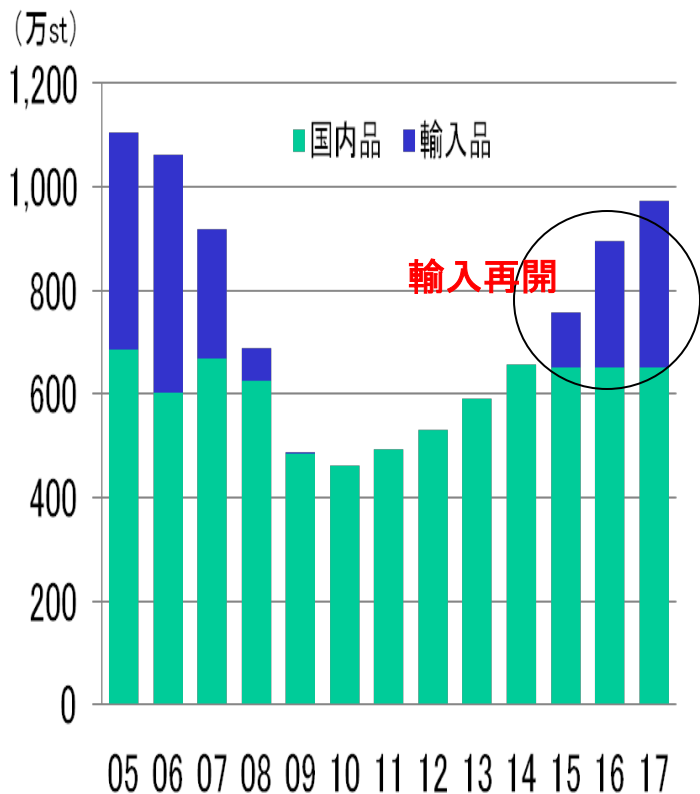
- ◆セメント工場  
クッシュエンベリー工場  
(生産能力 約160万トン/年)
- ◆輸入ターミナル  
ロングビーチターミナル  
(過去最大通過量135万トン/年)

- ◆生コン工場 (RRM社)  
工場49, 骨材鉱山13を擁する  
南カリフォルニア地域の  
トップメーカー

# 事業特集 I (米国セメント事業②)

- ◆ セメント供給体制拡充 ⇒ ・ 海外からのセメント輸入再開  
・ 同業とのアライアンス・買収等
- ◆ 生コン事業収益力向上 ⇒ ・ 事業エリアの拡大、骨材資源の確保

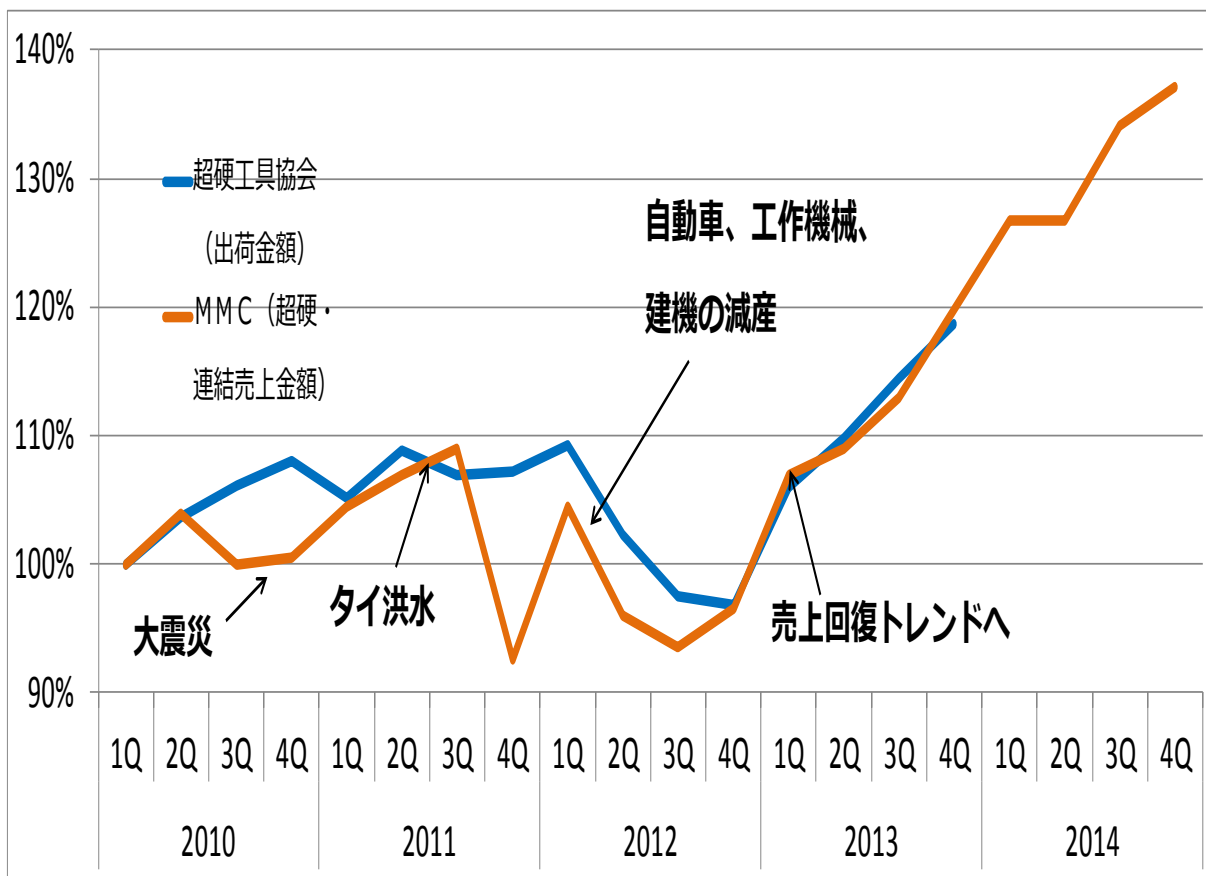
南カリフォルニアのセメント需要推移  
(米国セメント協会)



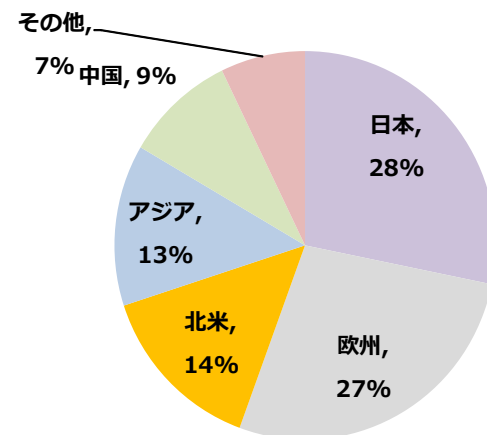
# 事業特集Ⅱ（超硬製品事業①）

## 世界自動車生産台数の増加に伴い、グローバルでの販売拡大

### 超硬製品・出荷実績推移（超硬工具協会とMMCの比較）



### 超硬製品の地域別販売（2013年度・金額ベース）



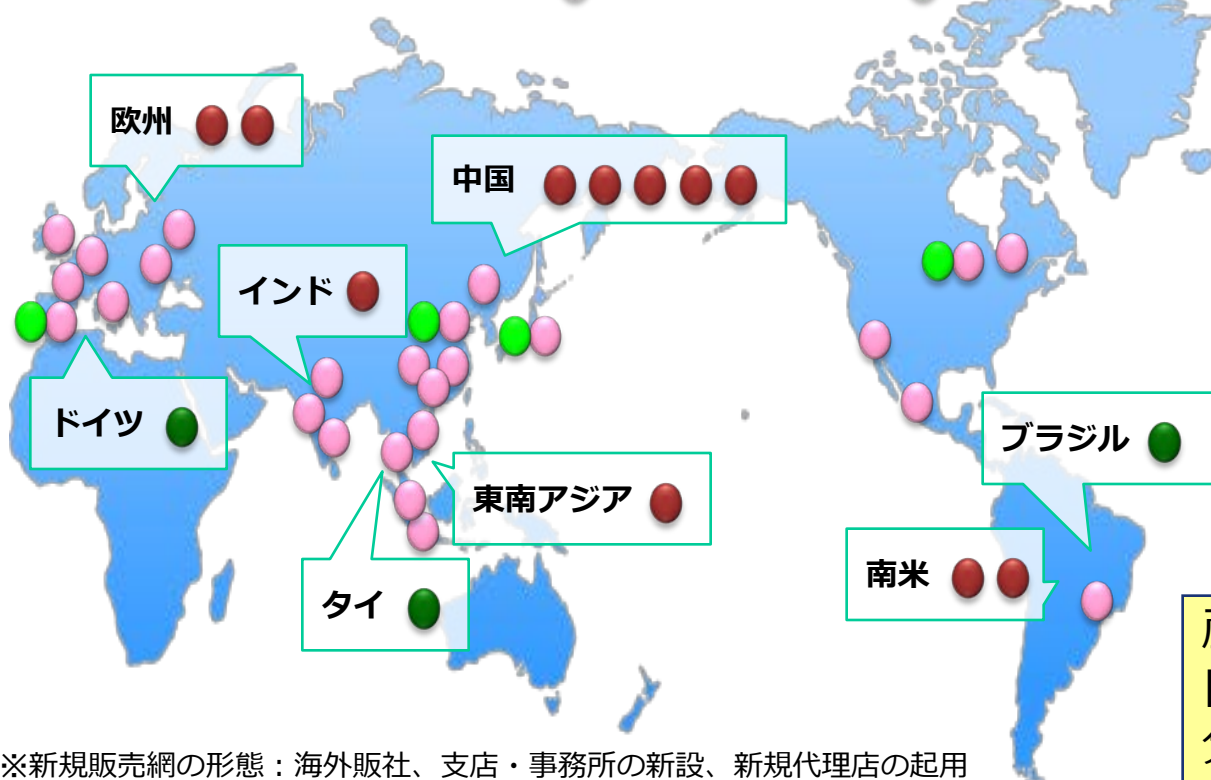
# 事業特集Ⅱ（超硬製品事業②）

新興国を中心とした販売網の拡充、テクニカルセンターの増強と積極的なセールスプロモーション

## 超硬製品ネットワーク

● 新規販売網※  
● 既存販売会社

● 新規テクニカルセンター  
● 既存テクニカルセンター



## セールスプロモーション



欧州工作機械見本市  
（ドイツ・ハノーバー）  
2013年9月15-20日開催

産業別チームによる  
自動車、航空機、医療  
分野への拡販

※新規販売網の形態：海外販社、支店・事務所の新設、新規代理店の起用

## ◆安全管理体制の強化

「安全と健康は全てに優先する」を最重要事項と認識、安全管理体制の強化及び、安全風土・文化の徹底

## ◆中期経営計画の着実な実行

財務体質の改善を継続するとともに、持続的成長を実現するための戦略投資を果敢に実施し、成長基盤を強化

# ***Materials Premium 2016***

～NO.1企業集団への挑戦～

---

# 参考資料

# 資源・リサイクル①

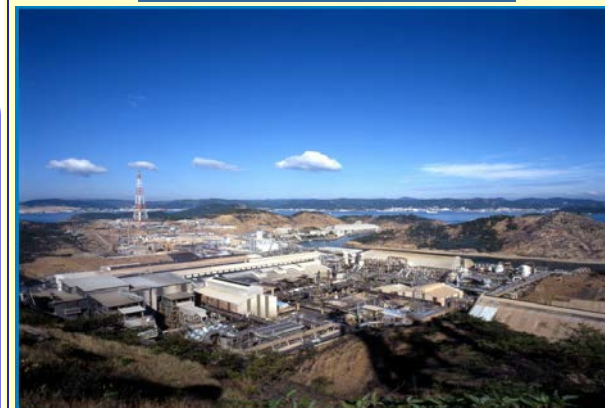
本業を通じたリサイクル事業を推進し、社会に貢献

## セメント工場



- ◆ 製造過程で、様々な産業廃棄物等を受入
- ◆ 原料・熱源としての有効活用
- ◆ 貴重資源の抽出・確保

## 製錬所



# 資源・リサイクル②

## 使用済みの製品を回収し、主原料として再利用

### アルミ缶



### 超硬合金



#### 当社グループにおけるリサイクル体制

新地金を使用する場合と比べ、約97%のエネルギー削減

新菱アルミ  
テクノ(株)  
(回収)

三菱  
アルミニウム(株)  
(溶解・鋳造・圧延)

ユニバーサル  
製缶(株)  
(アルミ缶製造)

回収からアルミ缶製造まで高効率な一貫管理体制

#### 希少金属であるタングステンの安定確保

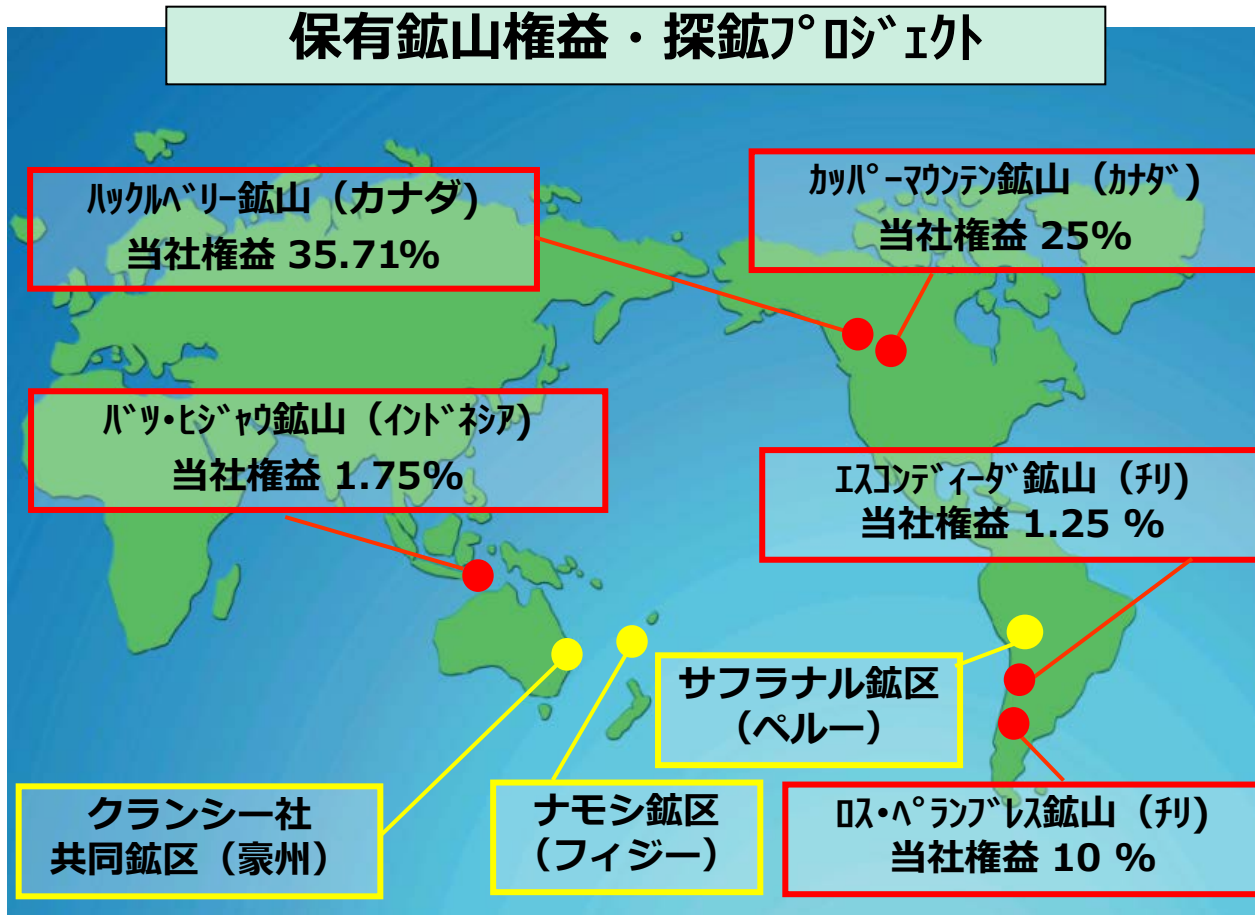
超硬工具の主原料であるタングステンは貴重金属

原料から製品まで一貫生産できる  
強みを活かして、使用済み超硬工  
具の再生利用推進

# 資源・リサイクル③

銅鉱石の安定調達・鉱山収益拡大のための資源開発を推進

## 保有鉱山権益・探鉱プロジェクト



中計3年間で  
300億円の  
投資を計画



エスコンディータ銅鉱山

● : 操業中

● : 探鉱中

# 資源・リサイクル④

## 地熱・水力発電

- ・日本の地熱資源量は世界第3位
- ・発電時にCO2が排出されない

澄川地熱発電所  
(50MW)  
大沼地熱発電所  
(9.5MW)

鹿角系水力  
(3.4MW)  
小又川系水力  
(14MW)

山葵沢・秋ノ宮地域

菰ノ森地域

安比地域

磐梯-吾妻-  
安達太良  
地域

武佐岳地域  
(北海道)

## 太陽光発電

当社グループが所有する土地の有効活用

鳥越(1,990kW)

福井(1,990kW)

真壁(1,990kW)

入釜(6,930kW)

# 人と社会と地球のために

三菱マテリアルは、確かな素材と先進の技術で  
豊かな社会づくりと、循環型社会の実現を目指しています。



## 【事業領域】

セメント・建材／銅製錬・銅加工製品／超硬工具・機能部品・高性能材料  
アルミ缶・アルミ圧延品／機能材料・電子デバイス・多結晶シリコン  
エネルギー／貴金属／資源・環境・リサイクル

**mitsubishi**  
**三菱マテリアル**

[www.mmc.co.jp](http://www.mmc.co.jp)